



平成24年6月草津市議会定例会を6月7日から6月27日まで開き、条例案等の議案17件が市長から提出されました。なお、議員からは、条例案1件と意見書案4件を提出しました。

審議された主な議案



【議第40号】 小学校通級指導教室開設費 337万3千円の増額

言語障害、情緒障害などの障害が比較的軽度である児童に対しては、各教科等の指導を主に通常学級で行いつつ、個々の障害の状態に応じた特別の指導（自立活動や各教科の補充指導）を通級指導教室で行っています。現在は渋川小学校、山田小学校の2校ですが、9月から新たに南笠東小学校に設置するための予算を可決しました。

予算審査における質疑応答／意見〈予算審査特別委員会〉

議員 現在は渋川小学校に39人、山田小学校に37人の合計76人が通級しているが、通常学級に比べて多い。現在の利用実態はどうか。

市 児童は時間を分けて通級指導しており、全員が教室に入ることはない。対象児童数が増加傾向にあるものの今回の新設により各校で約25名と理想に近くなる。

議員 中学校では老上中学校のみだが、他校での設置要望はあるか。また今後の方針はどうか。

市 直接的な要望はないが、現在31人が通級しており、小学校での通級児童者数などから、将来的には中学校における更なる新設も必要と考えている。



【議第44号】 草津市都市公園条例の一部改正案

平成25年度から、水生植物公園みずの森の運営に指定管理者制度^①を導入するなどの改正案を可決しました。



条例審査における質疑応答／意見〈産業建設常任委員会〉

議員 指定管理者制度を実施することがどのような質の向上につながると考えているのか。

市 物販の強化や施設を利用した野点^{のどて}やオープン喫茶等のイベント開催、レストランの充実などを期待している。

議員 入場者が伸び悩んでいる中、今後どのようにしていくべきと考えるか。

市 若年層やファミリー層など従来の利用が少ない客層に対して、民間のノウハウを生かした利用増に努めていきたい。



【議第45号】 草津市屋外広告物条例案

草津市の景観を守り、広告物の落下等による危害を防止するために、屋外広告物について一定の規制を行う条例案を可決しました。

条例審査における質疑応答／意見〈産業建設常任委員会〉

議員 条例の周知が重要だと考えるが、市民や事業者に対してどのような周知・啓発を行うのか。

市 各学区・地区で市民説明会を行うとともに、事業者向けの説明会の実施、個別の相談にも随時応じていくなど、きめ細やかな対応をしたい。

議員 説明会の実施だけでなく、禁止地区においてはそこが禁止地区と分かるような案内板を設置するなどの、持続的な啓発方法を検討してほしい。

市 検討していきたい。

